

自ら**学ぶ力**をはぐくむ
豊かな**心**をはぐくむ
健康な**体**をはぐくむ
郷土**愛**をはぐくむ

県北プライド



「夢をかなえる教育」「笑顔あふれる学校」をめざして 校長 阿部 央

第2学期がスタートしました。～コロナを乗り越える2学期に～

8月21日（金）に第2学期がスタートしました。20日ぶりに学校に活気が戻ってきました。コロナ禍の中ではありますが、生徒たちは20日間の夏休みで様々な体験をし、たくましくなったように感じます。学校では1学期同様に子どもたち一人一人の心身の状況を把握をしながら、学校生活の充実に努めて参ります。ご家庭におかれましても引き続き、登校前の検温及びお子さまの健康状態の把握等についてよろしくお願ひいたします。

2学期の学校生活が始まるにあたって、校長から子どもたちに以下の話をしました。

20日間の夏休み中、大きな事故やけがもなく、こうして、しっかりしたあいさつから2学期がスタートできること、県北中学校が皆さんの元気な姿でいっぱいになっていることをとてもうれしく思います。

皆さんはこの夏休みをどのように過ごされたでしょうか。1学期の終業式で1年生には、思うようにいかなかったことを反省し、改善していこうという気持ちの高まりを大切にしてほしいこと。2年生には、1年後の自分をしっかりイメージして心構えをつくってほしいこと。3年生には、進路目標の実現に向けてこの夏をしっかり制してほしいこと。そして、2学期の始業式にさらにたくましくなった皆さんと会うことを期待していることを話しました。

たくましいという言葉の意味はとても広いですが、生きていく上で重要な要素であると思います。肉体的なたくましさ、精神的なたくましさ、・・・(中略)・・・

これらは物事に本気で取り組むことなくしては身に付きません。皆さんも知っているかもしれませんが、相田みつをさんの平成18年に書かれた本、タイトルはずばり「本気」という本にある詩をひとつ紹介します。

「本気」

なんでもいいからさ 本気でやっごらん 本気でやれば楽しいから
本気でやればつかれないから つかれても つかれがさわやかだから



私はこの夏休みに、本気で取り組む皆さんの姿をたくさん見ることができました。部活動や特設駅伝部の練習で汗を一杯かきながら頑張っている姿。定期演奏会に向けて連日練習に励み、本番で立派に演奏し切った吹奏楽部員の姿。進路目標の実現に向けて学習会に参加している3年生の姿です。まさに本気そのものでした。終わった後は疲れたでしょうが、さわやかな疲れだったものと思います。相田さんの詩を心のどこかに留めて生活に活かしてください。

2学期は、1年間の学校生活の中で最も充実する学期です。行事も盛りだくさんです。9月には県北中体連駅伝大会、修学旅行に替わる3学年行事、1・2年生の校外学習、中体連新人大会、10月には文化祭、そして3年生の高校説明会など。これら1つ1つの行事に目的意識をしっかり持って参加し、終わったときには、さわやかな達成感や成就感が持てるようにしてほしいと思います。

実り多い2学期とするために、お願ひがあります。3年生の皆さんには文化祭で後輩に手本を示すような取組を披露してください。このことが県北中の伝統につながっていきます。

また、自分自身の進路に向けての学習においても真剣に取り組む姿を後輩に見せてください。

2年生の皆さんには、県北中学校の中堅学年として3年生の思いを引き継ぎ、生徒会や部活動で大いにリーダーシップを発揮してください。

最後に1年生です。1年生の皆さんは何事にも失敗を恐れず、入学式で皆さんに話した3つのF、ファイト、フェア、フォア・アザーズをもう一度心に留めて学校生活を送ってください。そのことが皆さんを大きく成長させる原動力となります。ぜひ頑張ってください。

皆さん一丸となって充実した2学期にしていましょ。これで私の話を終わります。